

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【鴨川中学校】

<第1学年：鴨川を知る>

～地域の文化や歴史について理解を深めよう～

1年生は、「鴨川を知る」をテーマに、地域の文化・歴史・自然・産業について理解を深める学習を行い、鴨川地区のことを学んだ。26班に分かれて地域をめぐりながら豊かな自然や地域の方々と出会い、先人の思いや地域の方の努力を知り、自分たちの課題を見付けることができた。

【活動内容】

- ① 鴨川地区のことを知る（図書館にある「ふるさと鴨川」を読んで学ぶ）
- ② 「文化」「歴史」「自然」「産業」「人物・生活」の講座に分かれて、班で鴨川めぐりのルートを決める
- ③ 学んだことをレポート（新聞）にまとめる



<第2学年：社会に学ぶ>

～働く人々から職業の多様性や働くことの意義を考えよう～

2年生は、「社会に学ぶ」をテーマに、校区や周辺38事業所での「職場体験学習」や、7つの職種の方々を講師にお招きし、持続可能な未来のための技術革新や取組について知る「職業を語る会」を実施した。活動を通して働く人々の姿から職業の多様性や働くことの意義、やりがいについて考えることができた。

【活動内容】

- ① 働くことの意義について学ぶ
- ② 職業調べ
- ③ キャリア教育講座（マナー講習・電話のかけ方など）
- ④ 職場体験学習（事前訪問・当日活動）
- ⑤ 職場体験学習を通して学んだことをレポートにまとめる
- ⑥ 中小企業同友会キャリア教育出前授業



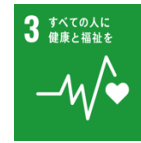
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【鴨川中学校】

<第3学年：自己を拓く>

～地域や社会で学んだことを基にダイバーシティ（多様性）を尊重し、よりよく生きる自己を拓こう～



3年生は、「自己を拓く」をテーマに、松山市社会福祉協議会から御紹介いただいた7名の講師を招き、障がいのある人や高齢者の疑似体験活動「福祉体験活動」を通して、障がいのある人や高齢者の感じ方、考え方などについて、その人の立場に立って考えた。活動を通して、障がいのある人や高齢者と共に暮らしていくために、自分たちができることを考えることができた。

【活動内容】

- ① ビデオ教材「交通バリアフリーから共生社会を考えよう」を視聴する
夢をあきらめないで車椅子で世界一周を目指す方や視覚障害の立場からおもちやの会社で共遊玩具を作る方、電車の事故を経験された聴覚障害の方など様々な人の話を聞く。
- ② 福祉体験学習をする
「手話」「車椅子介助」「ガイドヘルプ」「点字」「高齢者介助」の5つの講座に分かれて、講師の先生から話を聞くとともに、体験しながら学習する。



<特別支援学級：自己をひろげる>

～社会の中で主体的に生きる力を身に付けよう～

特別支援学級では、「自己をひろげる」をテーマに、生徒の興見・関心に寄り添いながら「地域の現状を知る」、「地域の産業について知る」、「働く人々の思いや願いを知る」、「学習発表会における人との関わりを通して、自己を表現する力を身に付ける」ための活動を行った。

